

前田の〈ちょっと経営を考えよう〉第 196 回

ようやく朝夕に肌寒さを感じる今日この頃となってきました。
 とともに、景況感も寒さを感じておられる皆様も多いかと思えます。
 今年の日本企業の不正事件、政府、官公庁の不信事件は、その発生原因は何年も前に遡るといえ、こんなに一時に表面化した年ありません。
 (たとえば)

- 守屋前防衛次官と山田洋行の癒着
- 社保庁年金流用問題 (各市の保険料横領も)
- 名古屋市裏金 6,600 万円作りで水増し経費処理
- NOVA の不正と更正法適用申請
- ニチアスの建材耐火性能偽装販売
- 赤福の不正事件
- 白い恋人の不正事件
- ミートホープの不正事件
- 田辺三菱製菓の隠蔽事件
- 地鶏不正
- リサイクル法違反の山

等々、数え上げたら切りがありません。
 また日本経済の状況は、給与伸びず、税負担増大、停滞色濃い個人消費、追い討ちをかける諸物価値上げ・・・頭が痛くなりますね。
 さて今回は、こんな日本の現状、社会の情勢にもかかわらず少しはヤル気を出していただくための「こころに響くことば」を少し書かせていただきます。参考にしてください。

道元 (曹洞宗の開祖) さんの教訓から

他は是れ、吾れにあらず

他人に代わってやってもらったことは自分のものにはならない。自分が信念を持って自分で行ってこそ必ず自己も会社も生きる → すばらしい会社作りを自分で、自主的に実行しましょう (国造りもそうですね)

更に何れの時をか待たん

今しなければならぬことは決して先送りをしてはいけない。いますぐ実行
 → いますぐ実行しましょう、今すぐ・・・

前田の《今人生を語る》第 102 回

わが国を愛する心を持ちましょう。
 そこで我々は何ができますか (要求するだけでなく)
 わが会社を愛する心を持ちましょう。
 そこで我々は何をして会社を良くしましょうか、できるだけ早く目標をたて、実行しましょう。
 わが従業員を愛する心を持ちましょう。
 そこで、我々は何をしてやりましょう。
 わが家族を愛する心を持ちましょう。
 お互い協力し、尊敬し、助け合いましょう。感謝しましょう。
 さてその 1 つとしていつも「ありがとう」と言いましょう。

資本的支出と修繕費

松村英治

今回は、税務調査において必ずといっていいほど問題となる「修繕費」の取扱いについてご説明させていただきます。

(1) 資本的支出に該当するもの

固定資産の修理、改良等のために支出した金額のうち、当該固定資産の価値を高め、又はその耐久性を増すことになると認められる部分に対応する金額で、例えば次に掲げる金額

- ① 建物の避難階段の取付等物理的に付加した部分に係る費用
- ② 用途変更のための模様替え等、改造又は改築に直接要した費用
- ③ 機械の部分品を特に品質又は性能の高いものに取替えた場合のその取替えに要した費用のうち改良に要したと認められる部分の金額

(2) 修繕費に含まれる費用

建物の移えい又は解体移築をした場合の移えい又は移築に要した費用の額、集中生産のため以外の機械等の移設費等、地盤沈下の土地の土盛費、機械等の床上費等の額は、修繕費として損金の額に算入する

◇ 少額又は周期の短い費用

- ① 修理、改良等の費用が 20 万円未満 である場合
- ② 既往の実績により 3 年以内の期間を周期としてほぼ同程度支出される修理、改良等の場合

◇ 形式基準による修繕費の判定

60 万円未満 である場合又は修理、改良等の対象とした個々の資産の前期末の取得価額の 10% 相当額以下である場合 (明らかに資本的支出に該当するものを除く)

以上列挙させていただきましたが、実際の処理にあたりましては是非ご相談ください。